

強くやさしく男の子 やさしく強く女の子

第3回（6月）全校朝会（校長講話要約）

失敗したら やりなおす

運動会ではすばらしい姿を見せてもらいました。団体種目でのチームワークが抜群でどの競技も接戦でした。応戦合戦での大きな声、組頭のあいさつ、それに、本番までの練習の様子にも黒森小学校の子どもたちのすばらしさを感じました。

さて、今日の校長先生の話は失敗の話です。

運動会は大成功でしたが、振り返ってみて、失敗したことや後悔したことはありませんでしたか。

もしかしたら、毎日の勉強や生活する中でうまくいかなかったことはたくさんあるのではないのでしょうか。友達とけんかしてしまったり、忘れ物をしたり、テストで書き間違えたり、数え切れません。ゲームでうまくいかないこともあるかもしれません。スポーツでミスなんていうものがあります。

そんな時、みんなはどうしますか。ここが失敗した線だとします。

諦めたり、忘れようとしたり、怒り出したりしたら、逆もどりで。

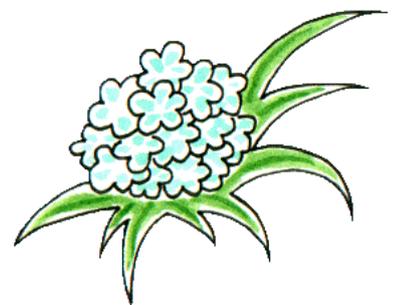
反省したり、振り返ったりしたら失敗した所で一旦立ち止まります。

それでは、この線より前に進むためにはどうしたらよいですか。

そのためには、やり直すことが大切です。

この言葉を覚えていますか。『やさしい心 進んでチャレンジ 失敗してもくじけない 黒森っ子』これは、みんなが決めた児童会のスローガンです。

校長先生もたくさん失敗します。失敗から学ぶことはたくさんあるものです、失敗しても顔を上げて、前に進むことが大切です。



【子どもたちの声】

- ・今日、校長先生から「失敗してもやり直すんだよ。」と聞きました。私は失敗してもやり直すと言うことを知りました。（佐藤茉莉花さん）
- ・失敗したときはすぐにあきらめず、一からやり直すことが大事だと思います。一度立ち止まり、どうすればよいか考えてすればよいと思います。勉強してまちがえた時は消してやり直し、けんかした時はごめんねとあやまることが大事だと思います。（五十嵐杏里さん）